

解熱鎮痛薬 新トアノージZ

第②類医薬品

特徴

「新トアノージZ」は解熱鎮痛薬アセトアミノフェン、催眠鎮静薬プロモバレル尿素、頭痛を和らげる無水カフェインに加え、鎮痛・鎮けい作用のある「芍薬」、抗炎症作用のある「甘草」、解熱作用のある「桂皮」、以上3種の生薬を配合した胃にやさしい解熱鎮痛薬です。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

- 次の人は服用しないこと
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある。）
- 服用前後は飲酒しないこと
- 長期連用しないこと

相談すること



- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症 状 |
|-------|-------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消 化 器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振 |
| 精神神経系 | めまい |
| そ の 他 | 過度の体温低下 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称 | 症 状 |
|--|--|
| ショック (アナフィラキシー) | 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。 |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |
| 腎障害 | 発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。 |

| 症状の名称 | 症 状 |
|-------|--|
| 間質性肺炎 | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 |
| ぜんそく | 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。 |

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

- 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

【用法・用量】

次の量を1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用する。服用間隔は4時間以上おくこと。

| 年 齢 | 1 回 量 |
|-----------|---------|
| 成人（15才以上） | 2 カプセル |
| 7才以上15才未満 | 1 カプセル |
| 7才未満 | 服用しないこと |

<用法・用量に関連する注意>

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

【成分・分量】

1日量（6カプセル）中

| 成 分 | 含有量 | 各成分の作用 |
|-----------|-------|------------------------------|
| アセトアミノフェン | 900mg | 解熱鎮痛薬。痛みの緩和や悪寒発熱時の解熱作用があります。 |
| プロモバルビル尿素 | 210mg | 催眠鎮静薬。痛みを和らげる作用があります。 |
| 無水カフェイン | 90mg | 緊張を和らげる効果があります。 |
| シヤクヤク末 | 267mg | 鎮痛・鎮けい作用があります。 |
| カンゾウ末 | 200mg | 抗炎症作用があります。 |
| ケイヒ末 | 134mg | 解熱作用があります。 |

添加物：乳糖，ステアリン酸Mg及びカプセル本体にゼラチン，ラウリル硫酸Na，酸化チタンを含有

【保管及び取扱い上の注意】

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる.）。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記までお願いします。
 北日本製薬株式会社 〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉55
 電話番号076-472-1011 受付時間9：00～16：30（土、日、祝日を除く）